

感染制御支援システム La-vietal IS

感染制御業務を最適化するソリューションをご提供します

院内に分散している感染管理に必要なデータを集約し、有用な情報へと変えることで、感染制御業務が最適化され、感染症治療、院内感染管理や職員感染管理を支援します。

革新的なユーザビリティ



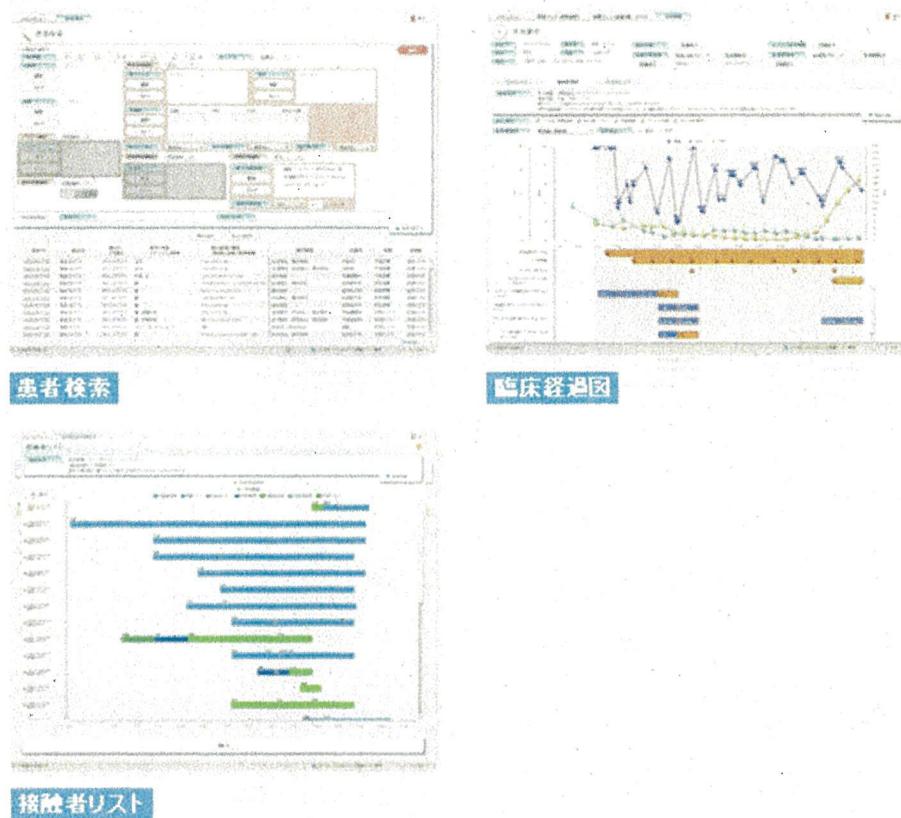
病棟マップ表示/自動アラート機能 (視覚的に感染情報を確認)

フロアマップでは感染情報や発熱、下痢などの症状情報、デバイス装着情報のほか、感染経路別注意表示が参照可能です。新規感染者やトイレ・水周りなどの環境検査における感染状況については赤色の枠で注意を喚起します。また、設定条件のもとで、アウトブレイク予兆として自動的にアラートを発信します。



ラウンド支援機能 (さまざまな条件下における患者さまの抽出)

各種デバイスの装着情報、血液培養の結果や抗菌薬の投与情報など、さまざまな条件で患者リストを作成し、ラウンド支援を行います。また患者リストから臨床経過図をすぐに表示でき、診療やコンサルテーションに利用できます。発熱や下痢など、症状による検索、リスト作成も可能です。



サーベイランス/職員感染サポート (針刺しなどの報告)

上位システムとの連携によりサーベイランスに必要な情報の参照、および感染データの登録が可能です。手術部位感染(SSI)や血流感染(BSI)、尿路感染(UTI)など、各種サーベイランスに有効な情報を配信できます。針刺しや切創報告、皮膚粘膜汚染報告や入力業務まで幅広くサポートします。

